

# 日本特別ニーズ教育学会 2024年度中間集会

参加費：会員・非会員1,500円／学部学生・高校生以下無料【Peatixにて申込み／参加費は当日支払い】

申し込みメ切  
5月27日(月)  
当日参加あり  
事前申込をお勧め

【日時】 ▶▶ 6月2日(日) 10:00～16:00

【会場】 ▶▶ 東海学院大学新6号館

(岐阜県各務原市那加桐野町 5-68)

※JR岐阜駅・名鉄岐阜駅から岐阜バスで20分

## 研究委員会主催「若手チャレンジ研究会」(10:15～12:00)

\*大学学部学生・特別専攻科学生・教職大学院学生・大学院修士課程を対象に、卒業論文・修了論文・課題研究・修士論文等の研究デザインの発表会

## シンポジウム「知的障害当事者の大学教育保障を切り拓く」 (13:00～15:40)

### 【シンポジスト】

赤木和重氏 (神戸大学)  
竹本弥生氏 (横浜薬科大学)  
大竹みちよ氏・平子輝美氏 (見晴台学園大学)  
石川衣紀氏 (長崎大学)

### 【司会】

池田敦子氏 (東海学院大学)・内野智之氏 (東海学院大学)

### 【指定討論】

菅野敦氏 (東京学芸大学名誉教授)・高橋智氏 (日本大学)

詳細は学会ウェブサイト  
をご覧ください

<https://www.sne-japan.net/>



【後援】 岐阜県教育委員会

【申込方法】 チケット販売サイトPeatixより事前にお申し込みください。申し込みの締め切りは5月27日(月)です。  
お支払いは当日をお願いします。なお、若手チャレンジ研究会の申し込み等は学会ウェブサイトをご覧ください。

\*Peatix申し込みページURL: <https://snechukan2024.peatix.com/>

【お問い合わせ先】 2024年度中間集会準備委員会 池田敦子・内野智之・杉山章 (東海学院大学)

E-mail: [sen2024gifu@gmail.com](mailto:sen2024gifu@gmail.com)

## プログラム

9:30～	受付（6号館ロビー）
10:00～	オープニングセッション
10:15～12:00	研究委員会主催「若手チャレンジ研究会」（6号館） ・卒業論文・修了論文・課題研究・修士論文等のデザイン検討、SNE学会における学会発表の予備的検討
12:00～13:00	休憩
13:00～15:40	シンポジウム（6号館） シンポジウム「知的障害当事者の大学教育保障を切り拓く」
15:40～	クロージングセッション

### 研究委員会主催「若手チャレンジ研究会」(10:15～12:00)

\*大学学部学生・特別専攻科学生・教職大学院学生・大学院修士課程を対象に、卒業論文・修了論文・課題研究・修士論文等の研究デザインの発表会

座長：栗山宣夫（育英短期大学） 森定薫（ピア・サポートセンターおかやま）

- ① 埜田 つみ綺（神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 修士課程1年）  
「ほめられることの認識の発達と障害—ASD児および定型発達児を対象に—」  
コメンテーター：山中冴子（埼玉大学）
- ② 長岡 甫（名古屋大学大学院 教育発達科学研究科 博士前期課程2年）  
「障害者運動における「地域づくり」のプロセスに関する試論的検討—埼玉県のある運動に着目して—」  
コメンテーター：田中 謙（日本大学）
- ③ 若吉 倫子（神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 博士課程前期2年）  
「転籍を提案した教師が、転籍に否定的な態度を示す保護者との対話を通して経験する障害観・子ども観の変化」  
コメンテーター：羽山裕子（滋賀大学）

### シンポジウム「知的障害当事者の大学教育保障を切り拓く」 (13:00～15:40)

シンポジスト

- 竹本弥生（横浜薬科大学） 高等学校における知的障害のある生徒の学びの保障について  
インクルーシブ教育実践推進校における取組みについて
- 赤木和重（神戸大学） 神戸大学における知的障害青年の大学教育プログラム  
「神戸大学・学ぶ楽しみ発見プログラム(KUPI)」の取組み —知的余暇としての学び—
- 大竹みちよ・平子輝美（NPO法人 見晴台学園大学） 見晴台学園大学での学び Sさんの4年間を通して考える
- 石川衣紀（長崎大学） 国立アイスランド大学教育学部と知的障害学生の職業ディプロマプログラム

指定討論① 菅野 敦（東京学芸大学名誉教授）

指定討論② 高橋 智（日本大学）

## 会場・アクセス

